



# SiEN

秋号



今年も大にぎわいだった「あきまつり」の一コマ。なぎの模擬店にもちびっ子たちの大行列ができました♪

## 「リハビリテーション」

生活訓練センター とう 所長  
作業療法士 鎌田康司

みなさんは、「リハビリテーション」という言葉をお聞きになったことはありませんか？ イメージはそれぞれあると思いますが、私は作業療法士という資格を持ち、精神障害者の方たちのリハビリテーションに携わっております。

よく耳にするのは、「出来なくなった事を出来るように」「病気や障害によって出来ない事を訓練で出来るように」という目的についてですが、リハビリの過程で私が一番大事にしているのは、自信と希望を持つようになるという事です。大きな夢や希望ではなくても、「なんとかやっけていけそうだ！」「またチャレンジしてみよう！」と思える事を目指しています。

その為には、小さな成功・達成を積み重ねる事と、安心して前に進むことが出来るサポートが大切だと思っています。病気や障害、自分のしたい事・したくない事、出来る事・出来ない事と、少しずつ折り合いをつけながら、自分なりの生活を探して行ける事を応援しています。

生活訓練は2年間という期限がありますが、その方の生活はその後も続きます。5年後、10年後、さらにその先も、生活訓練でのリハビリの経験が、その後の生活に少しでも役立てる事を意識しながら、リハビリを行って行きたいと思っています。